

THE WEEKLY REPORT 2003▶2004



TAKIKAWA

ROTARY CLUB

第2310回 2201 7月24日(木)



「百合の咲く庭園」 撮影／滝川ロータリー名誉会員 神部弘二

ロータリーテーマ：手を貸そう

ROTARY THEME : LEND A HAND

2003~04 国際ロータリー会長 ジョナサン・B.マジニアベ氏

「変革にチャレンジ」 林 博 幸 会長

第2309 回例会記録 7月17日(木)

会長エレクト挨拶・報告



米国、コロラド州にインターネットクラブがあります。第5450地区、クラブ名はRotary Club One of District 5450です。

第5450地区には現在51クラブがありますが、そのうちの一つがこのクラブでR I 認です。メイクアップのためのプログラムが幾つかあり、そのうちの1つを選択して読んでから、自分の所属を登録後4～5つある問題についてメッセージを送信しますとすぐにメイクアップカードが送信されてきます。URLは<http://www.rotaryclubone.org/>ですので、興味のある方は試してみてください。2001年規定審議会で作定案として「ニューモデルに基づいたロータリークラブを認証するためのパイロットプロジェクトの実施を可能にする件」が通ったことから、R I 定款第5条第4節が加えられたということです。この条項がこのクラブの存在根拠であり、このクラブはR I 理事会で認められた正規のクラブということになります。私もこのクラブにアクセスしてメイクアップカードを頂きましたが、必ず何かコメントを書かなければいけないので3時間もかかってしまいました。私の英語能力では近隣のRCへメイクアップに行くより疲れました。

幹事報告

赤平RCより今年度の活動計画書と深川RCより例会変更のお知らせが来てますので詳しくは事務局までお願いします。

今後の日程ですが今日夕方、福喜園さんで「木曜フォーラム」、次週は通常の例会、7/31はクラブ協議会后に例会、8/2は社会奉仕の移動例会、8/7に理事会があります。最後にお詫びですが食事の数(77/85)が合わなくてご迷惑をおかけしましたが、次回からも多数の出席をお願い致します。

委員会報告

雑誌委員会 西田浩二委員長

西田委員長より縦組・横組について「友」の内容を詳しく説明があり、その後本年度委員会が目指す「友」への投稿についてのお願いがありました。

社会奉仕委員会 伊藤和男委員長

社会奉仕委員会からご案内申し上げます。8/2(土)の当委員会担当の移動例会を開催。内容はふーせんアート祭りイン滝川というイベントをしぶき祭りと連携しまして地元の団体と共催で行います。オープンセレモニーには滝川市長、商工会議所会頭はじめ関係者や多くの一般市民が参加致します。皆様にはなにかとお忙しいと思いますが、2:30から例会と3:00からセレモニーに参加をお願い致します。なお当日の食事は食事券を例会受付時にお渡し致しますので、お手元の出欠確認表の提出をお願い致します。

出席委員会 望月敏幸委員長

林会長の意向であります、食事の口を無くすために出席届を事務局の方へ提出して下さい。

囲碁同好会より役員変更のお知らせ

山本 毅会員

同好会会長 / 篠島 弘会員

〃 幹事 / 伊藤和男会員

地区出向委員挨拶

石黒安雅会員



2510地区の地区委員に任命され着任した訳ですが、私の委員会は菅原剛太郎地区社会奉仕委員会の孫委員会の子供奉仕委員会でございますので菅原先生にもご迷惑をかけないように、しっかり頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のご支援とご協力をお願い致します。

野田富夫会員



本年度地区のICE委員会は地区クラブ相互の関連活動を明確にするために情報ネットワーク整備を行っていきます。前年度に引き続き2年目の執行ですが、宜しくお願い致します。なお、本年度のCICOは神部前会長が任務にあたり、CICOは地区ICO及び他のロータリー指導者とクラブとの情報通信の窓口という大きな任務の仕事だと思っておりますので宜しくお願い致します。

先週のプログラム

ゲスト卓話

クラブ奉仕委員会担当

中田 翼委員長



「地方を取り巻く情勢と市町村合併」についてご講演をお願いします。経済面を切り口に今後の課題と取り組みについて金家さんにお聞きしたいと思います。

講師 金家明宏氏

(昭和32年仁木町出身・防衛大学卒)



(挨拶省略)

地方分権の推進についてですが、これは国でも盛んに議論されている問題です。その中に「三位一体の改革」というのがありまして国の補助金をどうするか？中高税制制度をどのように変えていくのか？国の税収を地方でとるにはどうするか？というのを盛んに議論されていますが、現実の部分では実際、地方分権は進んでいないというのが実体です。資料にも書いてますが、自らの判断と責任(自己決定・自己責任の原則)によって、地域経営を行う財政能力が不可欠で分権が進んでいくのではないかと思います。次ですが、日常生活圏の拡大ということで、通勤・通学や買い物などの面で住民の日常生活圏が拡大されます。それにしたがって、従来の市町村区域を越えての、より広域な一体的かつ効果的な取り組みが必要になります。中空知においても合併するにあたり、どの市町村と合併するのかというのが大きな問題になります。その中で日常生活圏、住民にとっていったい生活圏はどこまでなんだというのが基本になると思います。また合併で一番問題なのが、やはり合併すると自分の立場上の問題が出てくるという方が沢山います。それを補える雇用の問題などを解決していかななくてはならないと考えています。次に人口の減少と少子高齢化の進行についてですが、現在の中空知の状況ですと4人に1人が高齢者という厳しい状

況ですが、財政規模が縮小する一方で医療・福祉サービスの増加が目立ってきています。次に財政状況の悪化についてですが、バブル崩壊後、景気浮上対策として、国・地方ともども多額の借金により、公共事業を実施してきたために予算が肥大化し、長期債務残高が大きく累増しました。その結果、公債費が増加するなど財政構造が著しく硬直しています。公共投資について話しますが、公共投資依存度は北海道が全国一高く、90年代の伸びも高いです。地域圏全体では10%を上回る高水準で、都市部では5%前後と低いです。では世の中の動きとして都市部ではどうなっているかといいますと、たとえば東京の住民がかなり不満を持っている。なぜ自分たちの税金が地方で使われるのかという声が上がっています。しかし実体はどうかというと必ずしもそうではない。滝川を見ますと、40億円以上あった建設事業費が15億円まで下がっています。決してそうではないということです。今後の見通しとしまして、人口規模が大きいほど、財政改革の度合いが大きく、話を合併問題に戻しますが、現在どんどん合併地域が増えてきています。北海道はですね全国から見て遅れていますが法定協議会を含めているんな議論を具体的に、特例法期限の前に住民に見える議論をしていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いします。

ニコニコBOX

神部 弘二会員 ウィークリーレポートの写真を表紙に採用して頂いて。

野田 富夫会員 自然湖・オショロコマ釣り幸運にも初日の入場券が当たり。地区IC委員に就任して。

高畑 方雄会員 会報委員長として挨拶をさせて頂いて。

鈴木 忠男会員 新しい車を購入して。

土井 聡会員 鈴木忠男会員・中島健会員にお世話になり有難う御座いました。

石黒 安雅会員 地区こども奉仕委員に就任して。

中田 翼会員 担当例会を終えて。

高木 敏行会員 新世代委員長に就任して。

ゲスト きんか 金家 あきひろ 明宏様

(中空知地域任意合併協議会事務局長)

全員出席テーブル 3番・4番

次週(7/31)例会 前年度決算・出席報告

次々週(8/2(土))例会

移動例会

しづき祭り・社会奉仕担当

会長／林 博幸
幹事／川口 義弘
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日 ●毎週木曜日 PM12:30
例会場 ●ホテルスエヒロ
事務局 ●☎073-0032滝川市明神町2丁目2-16
ホテルスエヒロ7F TEL (0125) 22-3344
FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。